大和市の認知症施策を起点とした取組

神奈川県大和市 健康福祉部人生100年推進課

大和市の概要

人口: 242,360人

高齢者人口: 57,912人

高齢化率: 23.9%

面積 : 27.09km

(R3.9.1現在)

- 高い交通利便性
- 様々な機能がコンパクトに集積
- ・人口は自然増・高い人口密度
- ・80の国と地域の外国人が居住

「健康都市 やまと」を目指して

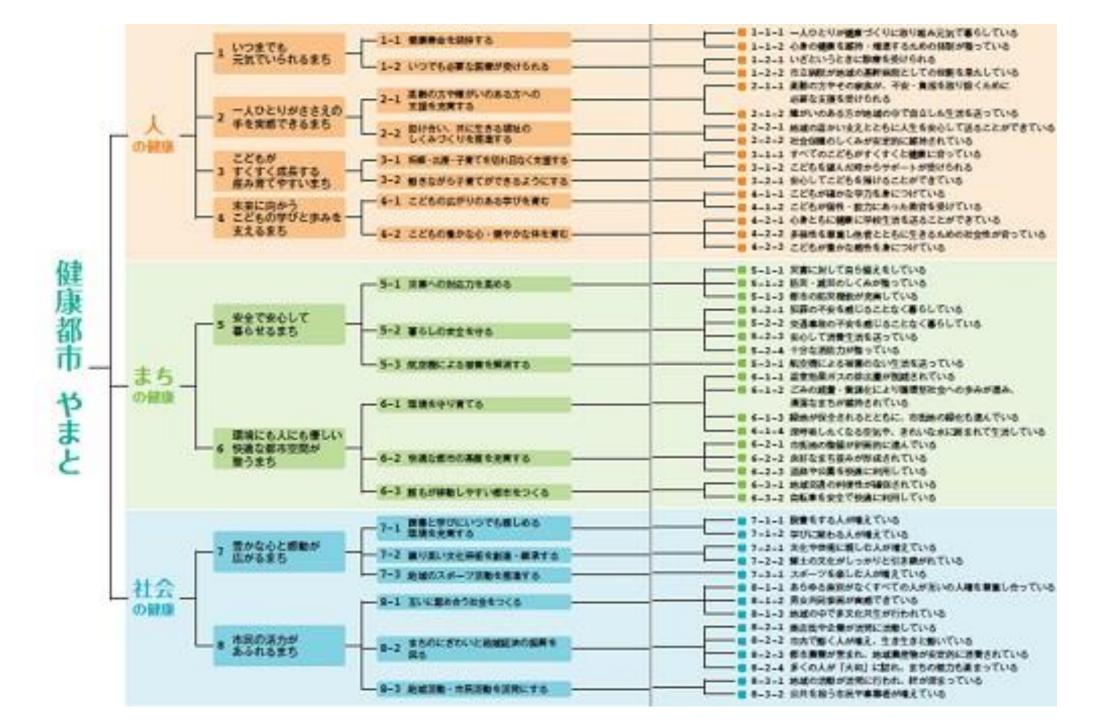
「認知症1万人時代に備えるまち やまと宣言」「70歳代を高齢者と言わない都市 やまと宣言」



健康都市やまと



「健康都市 やまと」宣言 平成21(2009)年2月1日

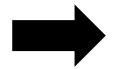


大和市の認知症施策

大和市の認知症施策

「認知症1万人時代に備えるまち やまと」宣言 平成28年9月15日

- 〇近い将来、市の認知症の人が1万人を超える。
- 〇これからは誰もが認知症の人に関わることになる。
- ○住み慣れた地域で人とのつながりを育みながら、 自分らしく安心して暮らし続けられるよう施策を推進。



認知症1万人時代に『備える』

宣言によって市民や関係者の動機付けにつなげる。

これまで大和市が実施してきた認知症への取組み(概

要)



認知症本人と家族による講演



認知症サポーターステップアップ講座



認知症カフェ



本人ミーティング

① 普及啓発·本人発信支援

「認知症講演会」 「認知症サポーター養成講座」

② 予防

「脳とからだの健康チェック (認知機能検査) 」 「コグニサイズ教室 」など。

③ 医療・ケア・介護サービス・介護者への支援

「認知症初期集中支援チーム」 「認知症多職種協働研修」 「はいかい高齢者個人賠償責任保険」等

④ <u>認知症バリアフリーの推進・若年性認知症の人への支援・社会参加支援</u> 「本人ミーティング(わすれな草の会)」

「認知症官民連携の取り組み」

⑤ 研究開発・産業促進・国際展開

経産省「認知症共生社会に向けた製品サービスの効果検証事業」



認知症施策推進の中核を担う

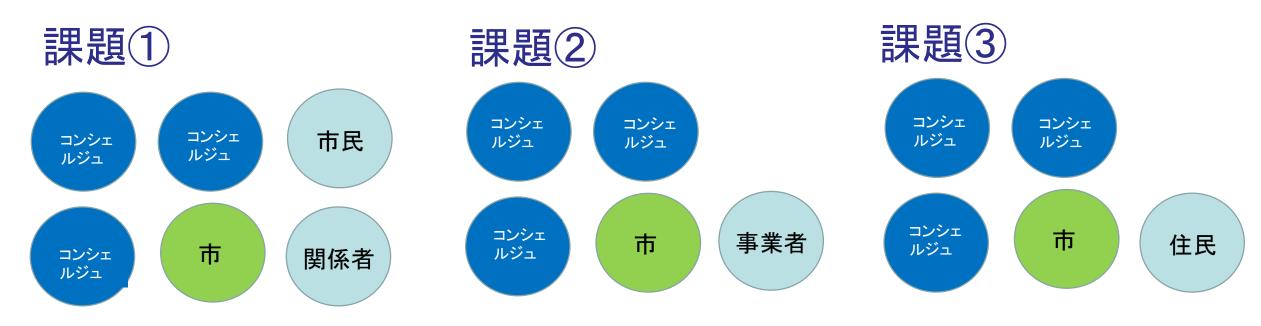
認知症地域支援推進員

『認知症コンシェルジュ』

市内9地域包括支援センターに配置(兼務)

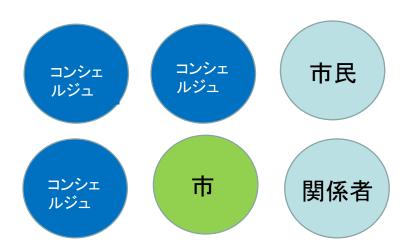
課題別のチームをつくる

個別の支援や地域ケア会議等から、市全体で取り組むべき認知症に関する課題を抽出し取り組む



課題別のチームをつくる

地域課題①



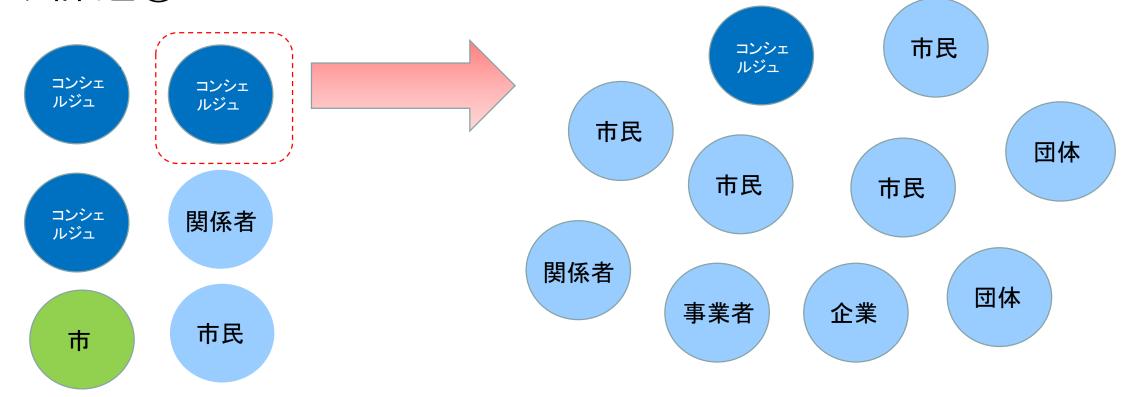
課題毎に多様な立場の人がいるチームを作る

➡各エリアの地域づくりの方法や支援を学びながら、 課題に取り組むことができる

地域包括支援センターの質の向上 認知症施策を起点とした地域づくり

市と協働で実践する → 地域で実践する

地域課題①



1. 認知症の人の声を聴く部会

2. 認知症多職種協働研修部会

3. 認知症サポーターの活動を考える部会

- 1. 認知症の人の声を聴く部会の構成
 - 1) 認知症コンシェルジュ3名
 - 2) 市社協
 - 3) 若年性認知症支援コーディネーター(神奈川県)
 - 4) 本人ミーティングメンバー(若年性認知症の人)
 - 5) 市職員
- 2. 今年度の課題と取組
 - 1) 若年性認知症の人と家族の会自主グループ化
 - 2) 認知症の人との意見交換

大和市の認知症の人の推計が10,000人を超える認知症に関わることが「前提」の社会へ



「備えるまち」から「共生のまち」へ



条例策定に向けた 認知症の人との意見交換会 第1回 R2.12 第2回 R3.6

テーマ 「認知症の人が望む暮らし」 認知症の人 9名

認知症の人との意見交換会(個別訪問)

認知症になってからプールに行き始めたよ。





ハーモニカが生きがいなんだ。 メロディは絶対に忘れないよ!

認知症の人からの「ひとことカード」(版料)

認知症とともにくらす

~あなたが望む「やまと」でのくらしとは~

なさんどサークルをしたいちゃ思うテーサービスをさかないないないないないないないかなどいってからいって、大きです

認知症とともにくらす ~あなたが望む「やまと」でのくらしとは~

認知症とともにくらす ~あなたが望む「やまと」でのくらしとは~

大和で長年、理容店も営んでいます。 今は任せているので、自分の判断でい はすみももフニとはやめましたかい。 裏方にまかり洗濯なりで 手伝っています。これからも 続いて、健康に生活している。

認知症とともにくらす

~あなたが望む「やまと」でのくらしとは~

好きな人-モニカを 地域の人たちと乗しみたり そんな活動を流ける いきたり

応 ス リ カ よ こ ん し い い り り へ あ な た が 望 む 「 や ま と 」 で の く ら し と は へ

たらし- かります

ものだれをするおにある「ご和の、 地が場れ来とくれたらな。 仏様でいるので 家で守りたい。

認知症とともにくらす

~あなたが望む「やまと」でのくらしとは~

人の役に立つ事をやりたり。やらせて彼しいか、問りかいやらせてくれないのかい

意見交換会やひとことカードで見えてきたこと

- ・以前と変わらぬ生活を続けたい
- ・以前していたことを再開したい(あきらめたくない)
- 新しいチャレンジがしたい(できる)



認知症の人にも当然「望む生活」がある。

認知症になっても、新しいことにチャレンジすることができる

この声に応える「大和市」を目指す

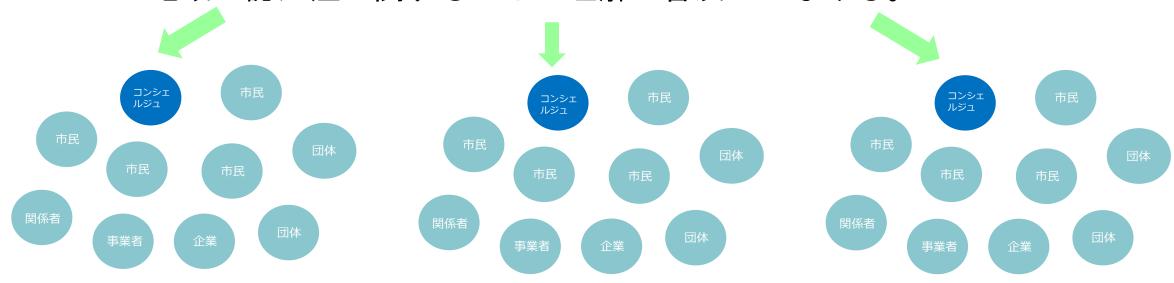
大和市認知症1万人時代条例

令和3年9月制定

認知症の人や家族等の

希望と尊厳のある暮らしを実現する。

認知症の人との意見交換会・ひとことカードの取り組みを 地域の認知症に関する正しい理解の普及につなげる。



地域課題に対する改善方法を地域へ還元

地域づくりにつなげる

ポイント

- 「課題」で人をつなぎ「地域」をつくる。

ご清聴ありがとうございました。